

当院受診の患者さんおよびご家族の方へ

当院では2018年9月から腎癌と診断され、腎部分切除術（ロボット支援手術）を実施された患者さんのデータを検討しています。

本研究では2018年9月以降に当院で腎癌と診断され、腎部分切除術（ロボット支援手術）を実施された全ての患者さんを対象とします。診療録から臨床データを抽出し、治療成績、治療の有効性、安全性などを検討、解析します。その結果を学会等で発表し、論文発表を予定しています。このデータを利用した研究計画は、倫理委員会*が科学的・倫理的に適切な計画であるかどうかを公正に審査しています。

腎癌に対する腎部分切除術は転移のない早期の段階（Stage 1）の患者さんに対する標準治療・標準術式とされており、近年では当院を含む多くの施設でロボット支援手術が実施されています。この術式による治療成績を解析することで、さらに安全で確実な手術方法に関する知見が示されることが期待されます。その結果今後の腎癌診療のさらなる発展につながる予定です。

皆様方の診療データは匿名化しますので対象者が特定される個人情報は一切使用いたしません。個人情報の安全管理と保護には万全を期しますので、どうかこの研究へのご理解をお願いいたします。

なお、この研究に診療データを提供したくない方、またはこの研究の実施方法や内容について詳しくお知りになりたい方は、お手数ですが、スタッフまでご連絡ください。ご協力いただけない場合でも、当院での診療に関して不利益をこうむることは一切ありませんので、どうぞご安心ください。

*「倫理委員会」とは、その医学研究が科学的・倫理的に問題ないかどうかを公正に審議する委員会で、委員には医学・医療の専門家等の自然科学の有識者、倫理学・法学の専門家等の人文・社会科学の有識者、研究対象者の観点も含めて一般の立場から意見を述べることのできる者、倫理委員会の設置者の所属機関に所属しない者などが含まれています。

（医療機関名）

福岡赤十字病院

（研究責任者・情報管理者名）

泌尿器科 清島 圭二郎